

～もっと知ろう・関川のこと～

大手町小学校4年生が2日間にわたり、関川について学びました！

● 実施概要【1日目：関川の概要・環境に関する講座】

- 日時：令和2年8月27日（木） 2限 9:30～11:00
場所：大手町小学校 第一集会室
参加者：上越市立大手町小学校4年生1組・2組 40名
内容：●スライド学習 ～もっと知ろう・関川のこと ①～ [45分]
①川の基礎知識（川のことば、日本の川の特徴）
②関川のなりたち・概要（昔の関川、名前の由来、深さや水の量）
③事務所が行う河川管理（堤防の維持管理、ゴミの撤去）
④関川の利水について（関川の水利用）
⑤関川の生きもの（生息する生物種、外来種の紹介）
⑥関川の環境を維持するために（下水処理について）
⑦関川でのサケの遡上（上越工業用取水堰の魚道について）
-----休憩-----
●質問タイム [30分]
●関川に生息する生きもののパネル展示

● 出前講座の様子



プレゼンテーション資料を用いて講座を行いました。写真は関川とその支川について説明している様子です。



途中にクイズを取り入れるなど、楽しく講座を進めました。また、最後には、児童のみなさんから質問を受けました。みなさん積極的に手を挙げています。



関川にすむ生き物についてパネル展示も行い、みなさんに生き物の様子を詳しく見てもらいました。

《児童のみなさんからの質問と回答》

- Q1 関川に外来種はどのくらいいますか？
A1 ミシシippアカミミガメやブラックバスなど多くの種類がいます。昨年に行った魚の調査では外来魚の数が前回調査より減っていました。
- Q2 外来種と特定外来種の違いはなんですか？
A2 外来種は外国から入ってきた生き物をいいます。そのなかで、在来種（日本の生き物）に悪影響を及ぼすものを特定外来種といいます。
- Q3 サケは群れで川をのぼっていくのですか？
A3 群れで川に戻ってきます。

～もっと知ろう・関川のこと～

大手町小学校4年生が2日間にわたり、関川について学びました！

● 実施概要【2日目：関川の水害・防災に関する講座】

日 時：令和2年9月29日（火） 2限 9:30～10:15
場 所：大手町小学校 第一集会室
内 容：●スライド学習 ～もっと知ろう・関川のこと ②～ [30分]

- ①関川の水害の歴史（過去に起きた洪水）
- ②関川の治水（水害を防ぐ河川整備）
- ③水害被害を防ぐ活動（水防活動）
- ④水害から身を守る行動（防災情報、事前避難）

●質問タイム[15分]

● 出前講座の様子



過去に関川で起きた水害について、写真を見ながら説明しました。これは平成7年に起きた水害について説明している様子です。



水害を防ぐために行っている河川整備や水防活動などについて、写真や図を用いて説明しました。



洪水から身を守るために、児童自らができることについて説明しました。これは、現在の関川の様子や水位などの防災情報を知る方法について説明している様子です。



講座の最後には、児童のみなさんから質問を受けました。みなさん積極的に手を挙げていました。

《児童のみなさんからの質問と回答》

- Q1 洪水の主な原因は何ですか？
A1 台風や梅雨前線のもたらす多量の雨によって、川が増水して、洪水が発生します。
- Q2 川を深く掘る場合、どのように行うのですか？
A2 川の水量が少ない時期に、バックホウとよばれるショベルカーのような機械を使って掘ります。
- Q3 関川の川幅を広げる工事によって、川幅はどのくらい広がりましたか？
A3 現在の関川の川幅は、昔の川幅に比べて約2倍になりました。